



車いすで快適に過ごすために！

車いすに良く座布団や普通のクッションを利用される方がいますが、座布団は『わた等』の素材が多く、除圧効果はなく床ずれリスクがあり、姿勢の保持が出来ない事があります。車いす専用クッションは車いすを利用する上で、**床ずれ予防（除圧効果）、姿勢保持、安楽な座り心地、快適な座り心地等**の利用者様の悩みを補完する福祉用具です。車いすクッションには、様々な材質や形状がありますので、ニーズに合った製品選びと使用する車いすとマッチしたサイズが重要です。

車いすクッションの選び方と注意点

①サイズ

車いすクッションのサイズが合わなければ、座り心地はもちろんのこと、姿勢保持や車いすからの立ち座りにも支障をきたし、最悪の場合、褥瘡の原因になることもあります。利用者様の体型と使用する車いすに合う高さ（厚さ）、幅、奥行きサイズを選びましょう。

②材質

利用者様の身体状態に合った、材質の製品を選びましょう。

材質によって、**除圧性能、姿勢保持、立ち座りのしやすさ、座り心地等**の特徴が異なります。

【座位能力】

座位に問題なし

座位に問題あり

座位がとれない

【快適性】

軽くて厚すぎない。
自分で姿勢が変えやすい。
足の動きを妨げない。

前後差のある形状。
骨盤全体を支える形状。
除圧能力の高い素材。

骨盤全体を支えつつ骨盤の傾き
や下肢の内転を防止する形状。
より除圧能力の高い素材。

【素材】

ウレタンフォーム

ジェル材

低反発ウレタン

エア材

適合するクッション



ウレタンフォーム



低反発ウレタン



ジェル



エア



すべてのニーズを網羅する製品はありませんので、材質のメリットとデメリットを考慮した上で製品選びをしましょう。福祉用具相談員にご相談ください。